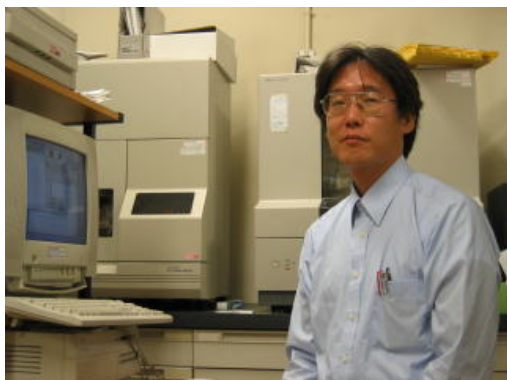


人間科学専修分野

## 遺伝子情報解析学



総合学術研究科

助教授 田中 義人

大学院担当科目：遺伝子情報解析学

専門：植物生理学、植物遺伝子工学

研究室：天白キャンパス 4号館 247 教室

先端技術研究センター（13号館 1階）

電話：代表 052-832-1151(内線 5255)

直通 052-838-2391

Fax: 052-832-1170

E-Mail: ytanaka@ccmfs.meijo-u.ac.jp

詳しい研究内容はこちらを是非ご覧下さい。

<http://www.meijo-u.ac.jp/sougou/kenkyushitsu/home/index.htm>

今日、世界の耕作地の20%近くが塩類の集積の影響を受けているといわれています。土壌に塩類が集積すると、植物のイオンバランスが攪乱されるとともに、高浸透圧ストレスをもたらし、細胞が傷害を受けることになります。当研究室では、分子生物学と遺伝子工学的手法によって、植物の塩耐性の機構に対する理解を深め、植物の耐塩性を向上させるための応用を進めてきました。

植物の耐塩性にとって重要と考えられている要素の主なものは、1) 有害イオンである  $\text{Na}^+$  の排除、2) 浸透圧調節、3) 失活した蛋白質の再生、4) 活性酸素種の消去、5) これらを協同的に作用させるシグナル伝達・転写調節機構、です。

これら耐塩性の機構に関わる遺伝子とその機能を明らかにし、植物に遺伝子導入を行なうことによって、高塩ストレスにとどまらず、乾燥、高温、低温などの環境ストレスに対する耐性を向上させることを目指した研究を行なっています。

### 研究課題

植物の環境ストレス応答機構の解明

遺伝子工学による環境耐性植物の開発

### 大学院生を大募集

興味のある方・活発な方を募集しております

学生だけでなく、社会人も大歓迎です

いつでも研究室の見学に来てください